

機械器具 64 歯科用探針
 一般医療機器 歯科用探針 (35812000)
セラスマート クリアランスゲージ

【形状・構造及び原理等】

1) 形状



〈寸法〉

先端サイズ(mm)	
A	B
φ 2.0mm	φ 1.5mm

2) 構造

〈材質〉

構成部位	材質
A 作業部	ステンレス
B 作業部	ステンレス

3) 原理

本品は口腔内で支台歯形成後に対合歯のクリアランスの確認に用いる。

【使用目的又は効果】

支台歯形成後に作業部先端を対合歯間に挿入し、先端径の大ききでクリアランスを確認する。

【使用方法等】

- 1) 購入時は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行います。
 洗浄・滅菌：洗浄、乾燥を行った後、オートクレーブでの滅菌は115～118℃で30分、121～124℃で15分、126～132℃で10分又は134℃で3分のいずれかの条件（日本薬局方、ISO17665等に準拠）で行います。
 ただし、乾燥工程が135℃を超えてしまう場合は、乾燥工程を省きます。薬剤での滅菌は、各製造業者の指示に従って行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 本品を滅菌した後は汚染に注意し、手指、唾液、未滅菌の器具などが直接接触しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 ①本品の使用により過敏症状を起こした時は使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 ②本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- 2) 重要な基本的注意
 ①本品は、使用前に必ず口腔外にて、傷・バリなどが無いことを確認すること。また、損傷・変形（錆、表面傷、曲がり、汚れ）等のあるものは使用しないこと。
 ②乾熱滅菌は、高温になり劣化・変色の原因となるので使用しないこと。
 ③オートクレーブ滅菌の場合、機種・条件によっては滅菌バッグが湿った状態で乾燥工程が終了することがあり、その際、滅菌バッグと直接接していると錆が発生する原因となるので、確実に乾燥させること。
 ④滅菌バッグ開封後は使用・未使用にかかわらず所定の消毒・洗浄・滅菌を行うこと。

- ⑤消毒剤及び洗浄剤の濃度、浸漬時間、温度などの使用方法は、各メーカーの指示に従い、正しく使用する。

消毒剤は次のものをお薦めします。

グルタール製剤（ハイドリット[®]20w/v液など）、グルコン酸クロルヘキシジン（5%ヒビテン[®]液など）、過酸化酸製剤（アセサイド MA6%消毒液など）、フタール製剤（フタール消毒液 0.55%「メタル」など）。

次の成分を含む消毒用薬液は錆への影響が高いため使用しないこと。

塩素系薬液（次亜塩素酸ナトリウムなど）、過氧化物系消毒剤（オキシドール、強酸性水など）、及び防錆効果のない界面活性剤系薬液（塩化ベンゼトニウム液、塩化ベンザルコニウム液、両性界面活性剤など）。

- ⑥本品使用後は、すぐに抗菌効果及び防錆効果のある洗浄剤に浸漬し、その後、超音波洗浄機、ブラシなどを用いて洗浄し、先端部等の付着物を完全に除去すること。

- ⑦本品は、清掃時にワイヤーブラシ・ヤスリなどの鋼製工具を使用しないこと（錆の発生、破損、性能・品質の低下に繋がります）。

- ⑧本品の加工・改造は行わないこと。

- ⑨誤って床に落としたり、異常な衝撃を与えたりすると、先端部の損傷などで、本来の機能が発揮できなくなることがあるので注意すること。

- ⑩本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。

- ⑪本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品は、錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しない。
- ・本品は、湿度の高い場所に長時間保管すると錆びる恐れがあるので、乾燥した場所に保管する。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社シノダ
 住所 : 〒321-0517
 栃木県那須烏山市東原 53 番地

発売元 : 株式会社ジーシー
 住所 : 〒113-0033
 東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
 電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480